

# 決議・意見書 (要旨)

## 議会では6月定例会で、次の決議・意見書を可決し、直ちに関係機関に提出しました。

### 憲法第96条の発議要件緩和に反対する決議

憲法改正発議要件を3分の2から過半数に改正すれば、憲法改正発議は極めて容易となる。これでは立憲主義の後退であり、憲法の最高規範性は大きく低下して、憲法の安定性を損なうこととなる。

憲法第96条の発議要件の緩和に反対するものである。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、衆議院議長、参議院議長

### 在留邦人らの陸上輸送を可能にする自衛隊法改正の早期成立を求める決議

本年1月、アルジェリア民主人民共和国において発生した人質事件は国民に大きな衝撃を与えた。

在留邦人の生命の安全を確保するため、在留邦人らの陸上輸送を可能とする自衛隊法の早期成立を強く求めるものである。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣、防衛大臣

### 風しんワクチン予防接種に対する国の財政措置を求める意見書

公衆衛生及び母体・胎児保護の観点から、また、安心して子どもを産み育てられる子育て支援による少子化対策の側面からも、地方自治体とともに、国も財政的措置をはじめとした風しんワクチン予防接種に対する積極的な支援策を早急に講じることを求めるものである。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

### 神奈川県最低賃金改定等についての意見書

2013年度の神奈川県最低賃金の諮問・改定に関して、次の事項について実現するよう強く求める。

- 1 神奈川県最低賃金の諮問・改定を早期に行うこと。
- 2 地域別最低賃金の改定に当たっては、2009年度の神奈川地方最低賃金審議会で公労使が結審した神奈川の「生活保護との整合性」を図る観点から、生活保護との乖離(現時点5円)解消を本年度で実現すること。
- 3 特定(産業別)最低賃金の改定に当たっては、法が定める役割等が果たされるよう、その趣旨及び内容の周知徹底を強化されること。
  - (1) 当該産業の労働条件の向上または事業の公正競争確保の観点から、地域別最低賃金より金額水準の高い最低賃金を必要と認め、関係労使のイニシアチブにより設定するものであること。
  - (2) 上記の位置づけを踏まえ、地方最低賃金審議会における「必要性審議」では、従来の本審での審議、当該産業の労使が入った場(専門部会等)も含めた審議、どちらの審議方法を適用するかについて地方最低賃金審議会で決定すること。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、神奈川県知事、神奈川県労働局長

### スクールカウンセラー配置に対する財政的措置の拡充を求める意見書

文部科学省では中学校への配置はもとより、小学校へのスクールカウンセラー配置を進めているにもかかわらず、スクールカウンセラー配置に対する補助金は平成7年度から10分の10で開始され、平成13年度からは2分の1、平成20年度からは3分の1と財政的な措置は減額されており、時代のニーズと逆行している。

国においてスクールカウンセラー等活用事業補助金の拡充を行うよう強く求める。

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

※要旨のみ掲載していますので、詳細は市ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。☎046(252)8872

## 6月定例会の審議結果

○賛成 ●反対 △退席

議案番号	件名	議決結果	各党派等の賛否					
			共産	ネット	公明	いさま	大志	無会
32	専決処分の承認について(平成24年度座間市一般会計補正予算(第8号))	承認	○	○	○	○	○	○
33	専決処分の承認について(座間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○
34	平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	●
35	座間市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○
36	座間市非常勤特別職職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○
37	道路の路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○
38	道路の路線の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○
39	道路の路線の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○
40	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○
議提13	橋下徹大阪市長に「慰安婦」は必要だったとする発言の撤回を求める決議について	否決	○	○	●	●	●	○
議提14	在留邦人らの陸上輸送を可能にする自衛隊法改正の早期成立を求める決議について	原案可決	●	●	○	○	○	●
議提15	憲法第96条の発議要件緩和に反対する決議について	原案可決	○	○	○	○	●	○ ○2 △2
議提16	風しんワクチン予防接種に対する国の財政措置を求める意見書の提出について	原案可決	○	△	○	○	○	○
議提17	子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)の接種事業の一時中止と副反応被害者に対する救済体制を整えることを求める意見書の提出について	否決	△	○	●	●	○	○
議提18	スクールカウンセラー配置に対する財政的措置の拡充を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○
議提19	神奈川県最低賃金改定等についての意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○
陳情3	平成25年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情	不採択	○	○	●	●	●	○
陳情7	地球社会建設決議に関する陳情	不採択	●	●	●	●	●	●
陳情8	神奈川県最低賃金改定等についての陳情	採択	○	○	○	○	○	○
陳情10	市立小学校における給食の放射性物質濃度検査の実施を求める陳情	不採択	○	○	●	●	●	○

※各党派等とは、共産(日本共産党座間市議団)、ネット(神奈川ネットワーク運動・ざま)、公明(公明党)、いさま(新政いさま)、大志(ざま大志会)、無会(会派に所属しない議員)のことです。  
※陳情第2号「平成25年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情」は、5月31日に取り下げ承認されました。